学校番号	１３０２

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育　改訂版（大修館）						
副教材等	使用教材なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

保健では健康的な生活行動について学びます。身近な健康問題を取り上げながら、個人の健康課題を知り、その解決方法を考えます。また、人々の健康を保持増進するため行われている社会的な取り組みについて知ることで、個人が適切な意思決定・行動選択を行うことができるような力を身に付けます。

２　学習の到達目標

【知識及び技能】
・将来にわたって明るく健康的な生活を形成、維持していく知識や能力を身に付ける。
・健康的な生活行動とはどのようなことか理解できるようにする。
【思考力、判断力、表現力等】
・心と体を一体としてとらえ、健康・安全について総合的に考えることができるようにする。
【学びに向かう力、人間性等】
・身近な健康問題に興味をもち、その解決方法について考えることができるようにする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題の解決に役立ち、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくための基礎的な事項を理解している。	健康を保持増進するための課題や個人生活及び社会生活における健康・安全課題についての解決をめざして、知識を活用した学習活動などにより、総合的に考え、判断し、それらを表している。	健康を保持増進するためには、自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることに関心をもち、個人生活及び社会生活における健康・安全課題について、意欲的に学習に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代社会と健康	喫煙と健康 1.喫煙の影響 2.喫煙への対策 飲酒と健康 1.飲酒の影響 2.飲酒への対策 薬物乱用と健康 1.薬物乱用の影響 2.薬物乱用の要因と対策	a:喫煙・飲酒・薬物乱用の健康被害についての知識を身に付ける。 b:授業内容をプリントにまとめることができる。小テスト・定期考査において、知識を活用し適切な考えを書くことができる。 c:プリントのまとめとともに、自分の言葉でメモを取ることができる。毎時間授業内でプリントをまとめ、提出できる。	定期考査	定期考査 小テスト	プリント等の提出物 授業内の取り組み
2学期	現代社会と健康	生活習慣病の予防と回復 1.生活習慣病とその種類 2.予防から回復まで がんの原因と予防 1.がんとその種類 2.がんの予防 がんの治療と回復 1.がんの治療と緩和ケア 2.がんとともに生きる社会づくり 現代の感染症 1.感染症とは 2.さまざまな感染症 感染症の予防 1.感染予防の3原則 2.現代の感染症対策 性感染症・エイズ 1.性感染症・エイズとは 2.性感染症・エイズの予防	a:生活習慣病・がん・感染症および性感染症・エイズの健康被害についての知識を身に付ける。 b:授業内容をプリントにまとめることができる。小テスト・定期考査において、知識を活用し適切な考えを書くことができる。 c: プリントのまとめとともに、自分の言葉でメモを取ることができる。毎時間授業内でプリントをまとめ、提出できる。	定期考査	定期考査 小テスト	プリント等の提出物 授業内の取り組み

3学期	現代社会と健康	精神疾患の特徴 1.精神疾患の要因と種類 2.精神保健の今日的課題 精神疾患の予防 1.日常生活における精神疾患の予防 2.精神疾患の早期発見・早期治療 精神疾患からの回復 1.専門家による支援と治療 2.社会環境の整備	a:精神疾患の特徴や予防方法、支援・治療方法についての知識を身に付ける。 b:授業内容をプリントにまとめることができる。小テスト・定期考査において、知識を活用し適切な考えを書くことができる。 c:プリントのまとめとともに、自分の言葉でメモを取ることができる。毎時間授業内でプリントをまとめ、提出できる。	定期考査	定期考査 小テスト	プリント等の提出物 授業内の取り組み

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度